

日本医療催眠学会 主催 催眠を脳波を中心とした 脳科学からひも解く



日本医療催眠学会顧問
志賀一雅 先生

催眠のセラピストとクライアントの脳波を何例か計測したので参考にしていただきたい点を整理して報告します。すでに2018年10月の第6回と2019年3月の第7回学術大会で玄場珠美さんとの共同研究として報告しましたが、ここでは計測された脳波の特徴を中心に報告しますので参考にしてください。

10月2日 金

20:00～21:30
オンライン開催

参加費：
学会会員 無料
一般 2,000円

【お申込み】
日本医療催眠学会事務局

jimukyoku@japan-mha.comへ

題名「10/2セミナー申込」本文①会員区分②名前③フリガナ
④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦職業」をご記入の上、ご送信ください。

(携帯の場合、返信メールが受け取れるようご設定お願いいたします。)

志賀一雅氏 プロフィール

1983年 脳力開発研究所設立。パソコンを用いた脳波分析システムを開発し、大学や企業の研究所へ提供。アルファ波を指標としたメンタルトレーニング指導で、日本航空、日本IBM、NTT、住友生命など企業で脳力開発研修を行う。
東芝女子バレー部、ダイハツ工業女子陸上部などメンタルトレーニングを行う。
2008・2009年文部科学省の委託「専門学校教職員、学生のためのメンタルヘルス」の脳力開発プログラム、社会人向けに「MWTメンタルウェルネストレーニング」を開発し実践指導を行う。
2011年3月米国HHS(米国保健社会福祉省)より、長年にわたる脳波とメンタルトレーニングの研究、実践に対しGOLD AWARD(金賞)を受賞。著書は「全身の疲れがスッキリ取れる本(三笠書房)」など多数。

現在 脳力開発研究所相談役 日本バイオフィードバック学会会員、日本サイ科学会理事、日本医療催眠学会顧問

